

2025 フクシマ連隊キャラバン報告書

全港湾九州地方 苅田支部 矢部佑太

自分はこの4日間で行く前と帰る時の自分の気持ちや思いがどれだけ変わってくるのかと思っていましたが、行く前に比べ被災者の方々に対する気持ちが強くなり脱原発への思いが強くなりました。団結式の際に、テレビで映しだされている場所と現状は違う意味が今となって理解できました。

1番印象に残っている事は、石井ひろみさんのお話で故郷に帰りたくても帰れない現実や被災者への差別、被災者の方々が悪いわけでもないのになぜこのような辛い思いをしなければならないのか、自分だったら耐えられるのかと考えさせられました。少しでも早く復興が進み被災された方々が暮らしやすい環境になれば良いなと思います。

最初は福島連隊キャラバンに参加する際、九州地方代表で参加することに不安でしたが、全国の青女部の仲間達のおかげで自分の人生において大変勉強になり財産になりました。簡単なことではないけれど、脱原発に向けてこれからも青女部一致団結して頑張っていきたいです。最後に福島連隊キャラバンの受け入れ準備等、東北地方の皆さん本当にありがとうございました。そしてお世話になりました。また再会できる日を楽しみに九州地方青女部頑張っていきます。お疲れ様でした。